

プログラム名 (40字以内)	よしもと道頓堀シアターにおける1日イベントの制作・運営体験		
団体名/所属	吉本興業株式会社		
活動区分	就労体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	8人前後	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	企画・制作・運営という多岐にわたる業務の中で、現場の状況に合わせて柔軟に動き、自ら役割を見出す主体性と、ライブのみならず自由な発想で付加価値を生み出す意欲があることが望ましいです。		
活動期間	活動期間:2026/8月~9月(事前準備含む) 参加必須日:9/26(土)現地入り、9/27(日)本番	主な活動予定場所	吉本興業株式会社東京本部/よしもと道頓堀シアター
プログラム実施の目的	よしもと道頓堀シアターでの1日イベントの企画・制作から運営に至るまでを体験してもらうことで、コンテンツプロデュースについての知見・経験を実践的に深めてもらうことを目指します。		
具体的な内容(800字程度)	<p>よしもと道頓堀シアターは、2025年3月に大阪・道頓堀に開業した、飲食を楽しみながらパフォーマンスを鑑賞できるレストランシアター形式の劇場です。その特徴を生かし、トークライブやインバウンドに向けた公演など、さまざまな形で活用されています。</p> <p>本プログラムでは、9月26日(土)の現地入りおよび9月27日(日)の本番への参加が必須となります。劇場を1日貸し切った1日イベントを、吉本興業に所属する芸人や社員の講義やアドバイスを受けながら、東京大学の学生による自由な発想で企画・制作し、実際に当日の運営まで携わることによって、エンターテインメントへの知見を深めてもらうことを目指します。</p> <p>ただライブの企画をするだけでなく、併設するカフェでのイベントに連動したオリジナルメニューの開発や、観光客が多く集まる道頓堀という立地でのプロモーション施策の考案、またライブ開催という枠を越えて、stand.fm など音声コンテンツでの配信といった二次的な展開についても視野に入れた取り組みを実施します。</p> <p>笑いの本場である大阪の劇場で、吉本興業の芸人や社員といった、普段の学生生活とは異なる環境やメンバーとの交流を通じて、エンターテインメントに限らず、新たな発想の糸口を発見するきっかけを得られると考えています。一から新しいものを企画・開催する面白さや大変さを、日頃からネタやライブ、番組制作に携わる吉本興業の芸人・社員と協業することで、間近に感じられる機会となることを期待します。公演の終了後にはお客様からのアンケートをもとに吉本社員からのフィードバックの機会を設けており、本プログラムを一通り体験することでコンテンツプロデュース能力の向上が期待されます。</p> <p>これまで学生が企画・制作・運営に関わる体験型の取り組みを実施してきました。主な実施例は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年度 大型お笑いフェス制作・運営体験 ・2023年度 同期ライブ「笑いの傾向と対策 令和5年度版」 ・2024年度 町おこしを目的とした周遊型謎解きイベントの企画プログラム ・2025年度 「EXPO 2025 大阪・関西万博」におけるコンテンツ制作体験 		
【総額】参加するための費用	約40,000円程度(交通費・宿泊費は利用状況等により前後します)		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	大阪府内または近郊に宿泊する宿泊費(※目安:1泊あたり10,000円程度)		
【内訳】参加するための費用(交通費)	新幹線(往復 東京駅⇄新大阪駅)29,040円、 宿泊地からよしもと道頓堀シアターへの往復にかかる交通費、 吉本興業東京本部までの往復にかかる交通費		
【内訳】参加するための費用(その他)	特になし		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)			
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		